

発行：H29.8.10

会員の皆様こんにちは。県育成会 6 月以降の活動をお知らせします。

## ☆6月13日(火) 第1回全体研修会開催



①「地域生活支援拠点とは？ 栃木市の取り組みの報告」について小島会長から講話がありました。障害者の高齢化・重度化や親亡き後も見据えて、地域に

おける居住等の支援の在り方を具体的に進めるものとして生活支援拠点整備があります。栃木市では相談機能や体験の機会・場、緊急時の受け入れ機能など面的整備を進めていること（くらしだいじネット）、課題として緊急時受け入れ等の財源問題や将来の住まいの場の確保などが示され、参考となる話を伺うことができました。

本県では佐野市もモデル事業を受託しており、すでにフロム浅沼を拠点に運用が図られています。各市町における自立支援協議会などでその必要性を行政に伝えていただきたいと思います。

②情報交換会（グループ協議）は4グループに分かれて、意見交換をしました。各地区の活動紹介や情報発信の在り方、若い世代の会員確保など活発な議論が展開されました。今後も継続的に実施し有意義な情報収集の機会にしたいと思います。



## ☆8月1日(火) 役員視察研修実施

障害者施設等の視察をとおして、育成会活動の充実を図るとともに、会員の資質向上の一助とすることを目的として実施しました。視察先は埼玉県東松山市の（社福）「昴」です。主に医療的ケアを必要とする方々のグループホーム、街中にある単独型ショートステイなどを視察しました。多機能型の法人ですが、特に利用者が必要とするものを優先した考え方と地域の自立支援協議会の取り組みが前向きであること、医療スタッフが常に関われる体制であること等、大いに関心をもちました。また、スタッフの育成にも努力され、次指導者へのつながりを大切にされていました。

参加は役員中心でしたが、今回の成果をそれぞれの育成会活動につなげて参りましょう。



## ☆委員会活動

### ①権利擁護委員会

「親亡き後」が課題となっている今日、将来の生活保障を支える手立ての一つとして「成年見制度」があります。埼玉成年後見センターいきいきネット理事の高野淑子氏（埼玉県手をつなぐ育成会副理事長）をお迎えし、勉強会を開催する予定です。日時は明年2月15日(木) 13:30～福祉プラザを予定しています。

再度ご案内いたします。

### ②育成会活動委員会

今年度の育成会活動の柱として、地域生活支援拠点の整備を掲げました。この取り組みを進めるにあたって、7月21日に「地域における生活の充実」アンケートをお願いしたところで、回答は9月15日(金)までとしましたので各地域のお考えやご意見をお寄せください。

### 【ご連絡とご協力をお願い】

#### ①ご連絡

- ・7/22 関プロ大会の参加者 73名 収穫を各地域の活動につなげましょう。
- ・8/29 県民福祉のつどいにご参加下さい  
知事表彰 2名 会長表彰 4名  
受賞の皆様、誠におめでとうございます。
- ・ヘルプマークの配布と普及の取り組み  
必要な方には県内市役所、福祉プラザ等で配布しています。

#### ②ご協力をお願い

- ・11/25の周年事業の疑似体験で使用するペットボトルの小道具の作成にご協力をお願いします。8月末日位までにお届けください。

## ＝ ありがとう ＝

立秋を過ぎて、暑さも一段落するといいいのですが、今夏は各地で大雨による被害が報道されていますね。今一度安全点検をいたしましょう。